

授業場面での児童の実態把握（小学校）

	立	小学校
ふりがな 氏名	(男・女)	

当てはまる項目に○を付けてください。

	具体的な困難やつまずき	チェック	つまずきの背景
聞 く	・聞いたことを忘れて、何度も聞き返す。		C
	・聞き間違いがある。		A、B、H、N
	・個別に言われると聞き取れるが、集団場面では難しい。		A、H、N
	・話の内容や指示の理解が難しい。		B、D
話 す	・適切な声の大きさや速さで話すことができない。		L、M、R
	・単語を羅列したり、乏しい内容の短い文を話したりする。		D、J
	・言葉や助詞の使い方が適切でない。		D、J
	・会話が一方的で、筋道の通った話ができない。		L、Q、R
読 む	・音読がたどたどしい。		F、G
	・文字や行の読み飛ばしや勝手読みがあり、読み間違いが多い。		F、G
	・文章の内容が理解できない。		B、C、D、K
書 く	・形や大きさの整った文字が書けない。		F、I
	・板書を正しく書き写すことができない。または、時間が掛かる。		C、F、H、I
計算する	・数量の概念が理解できない。		C、K
	・計算ミスが多い。		L、N
	・四則計算の決まりや公式を覚えられない。（3年生以上）		C
推論する	・量の比較や単位の変換ができない。（2年生以上）		C、K
	・簡単な文章題の立式ができない。		B、D、K
	・図形や空間の概念の理解や基本的な形の作図・弁別ができない。（3年生以上）		F、I、K
	・数量の変化やその決まりを理解することができない。（4年生以上）		K
	・順序立てて考えることができない。		K、N、O

	具体的な困難やつまずき	チェック	つまずきの背景
運動	・筆圧が極端に高かったり、低かったりする。		I
	・15分間、正しい姿勢で座っていることができない。		L、M、N
感覚	・特定の音や光に過敏な反応を示す。		T
コミュニケーション	・相手の気持ちや状況を理解せずに話す。		L、M、Q、R
	・隣の人や班での話合い活動が難しい。		B、M、N、Q、R
こだわり	・独特な日課や手順があり、変更や変化を嫌がる。		O、S
	・興味のあることには取り組むが、興味のないことはやろうとしない。		S
	・間違いを指摘されても修正できない。時々固まる。		L、P、S
不注意	・興味が転々と移る。		A、M、N
	・他のことに気をとられ、一つのことに集中できない。		A、H、M、N
	・無気力で、活動意欲が乏しい。		E、P
	・取り掛かりが遅い。		A、H、O、Q
	・忘れ物が多い。		A、C、H、L
多動性	・手遊びが多い。		A、H、L、N、Q
	・落ち着きがなく、じっとしてられない。		A、H、M、N
	・時と場をわきまえずにしゃべる。		L、M、Q
衝動性	・自分の感情をコントロールできない。		L、M
	・友達や教師がしていることを邪魔する。		L、M、Q
	・質問が終わらないうちに、すぐに答えてしまう。		L、M、Q
	・早合点したり、飛躍的に考えたりすることがある。		L、M

<つまずきの背景>

A : 刺激の影響の受けやすさ	B : 言語理解の困難さ	C : 記憶力の弱さ	D : 文脈を理解することの困難さ
E : 性格や心理的な課題	F : 視覚認知の困難さ	G : 文字から音への変換の困難さ	H : 刺激の選択の困難さ
I : 目と手の協応動作の困難さ	J : 言語表現の困難さ	K : イメージすることの困難さ	L : セルフモニタリングの困難さ
M : 自己コントロールの困難さ	N : 注意の持続の困難さ	O : 見通しを持つことの困難さ	P : 自尊感情の低下
Q : 状況理解の困難さ	R : 会話のスキルの獲得の困難さ	S : こだわり	T : 感覚過敏